※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　[学]総合実業科

教科	[学]総合実業	科目	(学)プロダクトデザイン実習(応用)	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

(学)プロダクトデザイン実習(基礎)で学んだことをもとに以下のことについて学びます。
・課題に沿ってデザイン案を自分で考え、制作をします。
・工具の使い方を学び、安全に作業できる知識を学びます。
・授業での作品制作がメインですが、実習レポートの提出や作品完成後の振り返りも重要となります

2　学習の到達目標

デザインにおける効果や役割、目的などを中心として体験的に学び、課題制作や生活全般でその技法や理論を活かすことができるような知識や技能、態度を育む。

⑴ 材料についての知識と加工方法を理解し、技能を身に付ける。
⑵ 使用者が使いやすい大きさや形・色をデザインし、創造性の向上につなげる。
⑶ 作品の振り返りや他者との意見交換から考察を深め、伝える力と判断力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	材料を適切に加工し、課題に適した作品を作成できる。	課題に対し、デザイン案や加工工程において工夫ができる。	作品などに対して意見交換や振り返りを行い、考察を深め改善等をしようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	プロダクトデザインについて	(学)プロダクトデザイン実習(基礎)で学んだことを振り返りつつ、工具・加工機械の取り扱いについて学ぶ	a:プロダクトデザイン・安全作業について理解し、行動できている。 b:練習課題にて機材・道具を適切に使用することができている。 c:自主的に作業に取り組めている。	・制作レポート	・作品 ・制作レポート	・振り返りシート
一学期 二学期	プロダクトデザイン1	・プロダクト系のテーマを中心とした課題制作	a:使用する材料について理解し、適切な加工ができる。 b:課題にあったデザインを考え、作品制作ができる。 c: 作品の改善点等を考察・意見交換できている	・作品 ・制作レポート	・作品 ・制作レポート	・振り返りシート
二学期 三学期	プロダクトデザイン2	・プロダクト系のテーマを中心とした課題制作	a:使用する材料について理解し、適切な加工ができる。 b:課題にあったデザインを考え、作品制作ができる。 c: 作品の改善点等を考察・意見交換できている	・作品 ・制作レポート	・作品 ・制作レポート	・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度